



令和4年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和4年2月9日

上場会社名 パルステック工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6894 URL <https://www.pulstec.co.jp>
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 幸博
問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)工藤 孝史 (TEL)053-522-5176
四半期報告書提出予定日 令和4年2月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和4年3月期第3四半期の連結業績(令和3年4月1日～令和3年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
4年3月期第3四半期	1,759	34.5	194	—	223	—	219	—
3年3月期第3四半期	1,308	△7.1	0	△99.6	0	△100.0	△10	—

(注) 1 包括利益 4年3月期第3四半期 217百万円(—%) 3年3月期第3四半期 △11百万円(—%)

2 4年3月期第3四半期の営業利益及び経常利益の対前年同四半期増減率は、1,000%を超えるため「—」と記載しております。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
4年3月期第3四半期	160.54	—
3年3月期第3四半期	△8.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
4年3月期第3四半期	4,300	3,150	73.3
3年3月期	4,001	2,995	74.9

(参考) 自己資本 4年3月期第3四半期 3,150百万円 3年3月期 2,995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
3年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
4年3月期	—	0.00	—		
4年3月期(予想)				75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 令和4年3月期の連結業績予想(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,400	14.8	300	87.6	330	71.7	300	91.6	219.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

4年3月期3Q	1,393,459株	3年3月期	1,393,459株
---------	------------	-------	------------

② 期末自己株式数

4年3月期3Q	25,081株	3年3月期	24,876株
---------	---------	-------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

4年3月期3Q	1,368,534株	3年3月期3Q	1,368,583株
---------	------------	---------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染者数が激減し、コロナ禍以前の正常な経済環境に戻りつつありましたが、感染力の非常に強い変異種（オミクロン株）の感染者が世界各国で急増しており、日本でも第6波が懸念される一方、原油価格の高騰、半導体の供給不足、円安による輸入品の価格上昇など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当業界におきましては、半導体関連や電子部品等の調達難が継続しており、輸送機器関連業界を中心に生産調整が行われるなど、依然として厳しい受注環境となりましたが、新規製品の引合い増加に加え設備投資案件の引合いも増加傾向となり、回復基調で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、既存顧客への深耕営業に努めるとともに、ウェビナー（WEBセミナー）の継続開催による新規顧客の開拓、WEB会議の開催、ホームページの拡充、インターネットを活用した動画配信を一層強化するなど、コロナ禍にも対応可能な新たな営業スタイルの確立に注力いたしました。

以上の結果、売上高は17億59百万円（前年同期比34.5%増）、営業利益は1億94百万円（前年同期は0百万円の利益）、経常利益は2億23百万円（前年同期は0百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億19百万円（前年同期は10百万円の損失）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

（X線残留応力測定装置関連）

活動を自粛していた展示会や学会、対面営業等も徐々に再開されるとともに、WEBによる展示会への出展、SNSによる情報発信、WEB会議の開催等、インターネットを活用した営業活動も定着しつつあり、新たな試みのウェビナーにつきましても予想を上回る反響が得られるなど、従来とは異なる顧客へのアプローチを積極的に展開いたしました結果、売上高は4億81百万円（前年同期比26.3%増）、セグメント利益は1億84百万円（前年同期比171.5%増）となりました。

（ヘルスケア装置関連）

既存顧客からの新たな受託開発・試作・量産等の引合いは好調を維持し、継続取引が期待できる新規顧客も獲得することができたことに加え、リピー特製品の生産性向上により利益率は大幅に改善できたことから、売上高は8億円（前年同期比70.5%増）、セグメント利益は88百万円（前年同期は3百万円の利益）となりました。

（光応用・特殊機器装置関連）

個別案件の引合いは好調を維持しておりますが、受注時期の先送りや生産調整による出荷台数の減少、顧客都合による生産計画の変更や仕様検討の長期化等により、売上高は4億77百万円（前年同期比4.4%増）、セグメント利益は1億41百万円（前年同期比7.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて2億98百万円増加し、43億円となりました。これは主に、現金及び預金が3億77百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて1億43百万円増加し、11億49百万円となりました。これは主に、未払法人税等が44百万円、賞与引当金が20百万円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて1億55百万円増加し、31億50百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億58百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和4年3月期の連結業績予想につきましては、本日公表しました「令和4年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和3年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和3年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,675,979	2,053,634
受取手形及び売掛金	610,956	-
受取手形、売掛金及び契約資産	-	575,232
仕掛品	485,858	448,211
原材料及び貯蔵品	114,708	78,872
その他	28,592	13,300
流動資産合計	2,916,096	3,169,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	247,711	249,499
その他(純額)	305,519	294,550
有形固定資産合計	553,230	544,050
無形固定資産		
投資その他の資産	32,516	25,003
投資その他の資産		
投資その他の資産	505,304	564,224
貸倒引当金	△5,800	△2,200
投資その他の資産合計	499,504	562,024
固定資産合計	1,085,251	1,131,078
資産合計	4,001,347	4,300,329
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	210,399	202,177
1年内返済予定の長期借入金	10,320	29,234
未払法人税等	7,619	52,318
賞与引当金	28,995	49,875
その他	128,844	210,838
流動負債合計	386,178	544,443
固定負債		
長期借入金	174,700	148,046
退職給付に係る負債	445,426	457,396
固定負債合計	620,126	605,442
負債合計	1,006,305	1,149,885
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,491,375	1,491,375
資本剰余金	929,795	929,795
利益剰余金	731,054	889,168
自己株式	△165,878	△166,210
株主資本合計	2,986,347	3,144,128
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,912	4,178
為替換算調整勘定	△218	2,136
その他の包括利益累計額合計	8,694	6,314
純資産合計	2,995,042	3,150,443
負債純資産合計	4,001,347	4,300,329

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)
売上高	1,308,411	1,759,645
売上原価	856,263	1,151,779
売上総利益	452,147	607,866
販売費及び一般管理費	451,409	413,308
営業利益	738	194,557
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,856	2,644
為替差益	-	13,239
売電収入	9,526	9,248
貸倒引当金戻入額	4,100	3,600
その他	4,832	6,437
営業外収益合計	21,315	35,169
営業外費用		
支払利息	579	375
為替差損	15,714	-
売電費用	5,738	5,468
営業外費用合計	22,032	5,843
経常利益	21	223,883
特別利益		
固定資産売却益	-	1,323
特別利益合計	-	1,323
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	21	225,206
法人税等	11,019	5,507
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,998	219,699
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△10,998	219,699

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,998	219,699
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,773	△4,734
為替換算調整勘定	△2,373	2,355
その他の包括利益合計	△599	△2,379
四半期包括利益	△11,598	217,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△11,598	217,320
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 令和元年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 令和元年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。収益認識会計基準等を適用したため、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」に表示していた「受取手形及び売掛金」は、第1四半期連結会計期間より「受取手形、売掛金及び契約資産」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-4項に定める経過的な取扱いに従って、前連結会計年度について新たな表示方法により組替えを行っておりません。さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 令和2年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 令和2年4月1日 至 令和2年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	X線残留応力測定装置関連	ヘルスケア装置関連	光応用・特殊機器装置関連	
売上高				
外部顧客への売上高	381,135	469,372	457,903	1,308,411
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	381,135	469,372	457,903	1,308,411
セグメント利益	67,981	3,129	132,134	203,245

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	203,245
全社費用(注)	△198,196
棚卸資産の調整額	△4,310
四半期連結損益計算書の営業利益	738

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	X線残留応力測定装置関連	ヘルスケア装置関連	光応用・特殊機器装置関連	
売上高				
一時点で移転される財及びサービス	481,303	800,397	365,980	1,647,681
一定の期間にわたり移転されるサービス	—	—	111,964	111,964
顧客との契約から生じる収益	481,303	800,397	477,944	1,759,645
外部顧客への売上高	481,303	800,397	477,944	1,759,645
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	481,303	800,397	477,944	1,759,645
セグメント利益	184,583	88,453	141,660	414,697

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	414,697
全社費用(注)	△212,042
棚卸資産の調整額	△8,097
四半期連結損益計算書の営業利益	194,557

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
X線残留応力測定装置関連	422,672	134.6
ヘルスケア装置関連	920,238	159.4
光応用・特殊機器装置関連	504,519	99.0
合計	1,847,430	131.9

(注) 生産高は販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
X線残留応力測定装置関連	609,331	142.7	215,031	154.3
ヘルスケア装置関連	1,161,127	100.2	1,436,960	126.1
光応用・特殊機器装置関連	542,178	125.4	371,358	62.1
合計	2,312,636	114.6	2,023,350	107.8

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
X線残留応力測定装置関連	481,303	126.3
ヘルスケア装置関連	800,397	170.5
光応用・特殊機器装置関連	477,944	104.4
合計	1,759,645	134.5

(注) 主な相手先別販売実績及び総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

なお、総販売実績に対する当該割合が100分の10未満である販売実績につきましては、記載を省略しております。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 令和2年4月1日 至 令和2年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年12月31日)	
	販売高 (千円)	割合 (%)	販売高 (千円)	割合 (%)
東洋紡株式会社	337,892	25.8	499,070	28.4
株式会社日立ハイテク	228,498	17.5	218,839	12.4
ジーニアルライト株式会社	—	—	185,592	10.5